



学校運営協議会
Web ページ

コミスクだより

第 2 号

令和 7 年 10 月吉日 浜松市立富塚中学校

令和 7 年 9 月 12 日（金）に富塚中学校会議室において、第 2 回学校運営協議会を開催いたしました。今回は**学校運営・部活動の地域展開・学校教育活動への意見交換**の三つをテーマに、委員と教職員が意見を交わしました。その概要を以下のとおりお伝えします。

令和 7 年度第 2 回学校運営協議会について（活動報告）

■《学校運営について》

今回は、地域の委員の皆さんに授業を参観していただき、その後の協議では、教職員とグループに分かれて、学校運営について「**授業見学後の感想、課題と展望**」をテーマに意見を交わしました。

話し合いの中では、授業に積極的に取り組む子供たちの姿に感心する声や、地域で活躍する姿への期待、そして「**富塚でよかった**」と思える体験を増やしていくことの大切さが語られました。



生徒が明るく素直。授業では積極的に意見を出し合い、学び合う姿が印象的でした。

地域への愛着を持ってもらうよう、「富塚でよかった」と思えるイベントを企画・提供したい。

ここ数年、縦割り活動が減少しており、異学年交流の機会不足が課題。地域活動を通して縦割り活動につなげたい。

今後は創立 40 周年に向けて、大人だけではなく、生徒自身が声をあげ、地域と共に盛り上げていけることを期待している。

小学校からの成長が感じられた。3 年生が毎年後輩の良い手本となり、下級生に良い影響を与えている。

生徒が企画したイベントに地域の方を招くなど、新しい形のボランティア活動の可能性も期待したい。

すべての生徒が積極的・主体的に取り組めるよう、学校と地域が連携して工夫していくことが大切。



■《部活動地域展開についての情報交換》

浜松市では、令和 8 年 9 月以降、平日の部活動は学校で継続し、休日は地域クラブでの活動へと移行していく予定です。

協議会では、地域クラブとの連携を見据え、子供たちが希望する活動を継続できるよう、学校と地域が協力して支える仕組みづくりの必要性が話し合われました。

今後も、学校・保護者・地域が連携しながら、生徒一人ひとりの活動の場を広げていくことが期待されます。

■《学校教育活動への意見交換》

学校教育活動に関する意見交換では、委員から、保護者と学校の協力体制について提案がありました。他の委員からは、「教職員と保護者の対話の機会を増やしてはどうか」「困ったときにお互いを支えあう仕組みづくりを考えたい」といった意見も出されました。

教職員が安心して教育活動に取り組めるよう、保護者と学校が気持ちよく協力し、対話を続けていくことの大切さを確認しました。

詳しくは、本校のホームページ（会議録）をご参照下さい。

今回の会議では、子供たちの学びを支える様々な視点から意見が交わされました。これからも学校と地域、保護者が力を合わせて、子供たちが「**富中でよかった**」と感じられる学校づくりを進めてまいります。引き続き、コミュニティ・スクール活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

富塚中学校 総合的な学習の時間「TS（富塚スタディ）」

『 ふるさと浜松とそこに生きる自分の生き方を見つめ、未来の創造に参画しよう 』

富塚中学校ではこのテーマを掲げ、総合的な学習の時間「通称：TS（富塚スタディ）」を通して、地域の方の協力を得ながら、自分の生き方を見つめ、未来を描く学びに取り組んでいます。その中で様々な体験をしたり、外部の講師の方のお話を聞いたりして、視野を広げ深い学びにつなげています。

今年度の活動の一部を学年ごとにご紹介します。

※TS は T=Tomitsuka(富塚)、S=Study(スタディ)の略称です。

3 年生

5 月 21 日（水）に、「社会参画講座」を行いました。
「目覚めよ！社会参画力」をテーマに、浜松市内でさまざまな活動をしている 9 団体の方々をお迎えし、地域での取り組みや活動への思いを伺いました。地域のために行動する方々の熱意や取り組みに触れ、知らなかった世界を知る良い機会となりました。生徒からは、
「バッグをリサイクルして新しい形にするアイデアがすごいと思った」
「水や気候の変化について考えるきっかけになった」
「あきらめずに続ける心の強さを見習いたい」
など、多くの前向きな感想が寄せられました。

講師の方々の言葉や生徒自身の気づきを通して、“ふるさとに生きる自分”としてどう行動していくかを考える貴重な時間となりました。

地域や社会の課題解決に向けて、社会参画活動を進めていく 3 年生にとって、大きな刺激となりました。



2 年生



6 月 27 日（金）に、将来の生き方や働き方を考える「未来授業」を行いました。地域の 24 名の講師を招き、働くことの意義や、自分の将来について考える時間を持ちました。

子供たちは、社会で働く多様な大人の姿に触れ、「働くことはどういうことか」「社会の中で自分はどう生きていくか」考える機会となりました。

<ご協力いただいた主な職業>

塾講師／看護師／放課後児童支援員／自動車販売・整備／不動産業
／設計建設業／美容・理容師／運送業／自衛隊／カウンセラー等

2 年生は 11 月に多くの地域の方の協力のもと、**職場体験**を行う予定です。新たな視点のもと、自分の生き方や未来を考える機会となることを期待したいですね。

1 年生

1 年生は、10 月 24 日（金）に凧協会の方をお招きし、凧講座を行う予定です。浜松の伝統文化に触れ、地域の方々への思いを感じながら、ふるさと富塚への関心を深めていきます。

また、11 月には**フィールドワーク**を行い、子供たちが自分の関心に基づいたテーマで地域の活動場所を訪問し、取材や調査活動を通して、「ふるさと浜松」への**学び**を深めていく予定です。

TS（富塚スタディ）では、3 年間を通して「ふるさとから浜松へ、そして未来へ」と、学びの視野を広げていくことを大切にしています。今年度は、その中でも地域とのつながりを深めながら、自分の生き方を見つめる学びを進めています。

11 月 20 日（木）には 3 年生による TS 全校発表会を、
12 月 5 日（金）には 1・2 年生の TS 発表会を予定しており、学年ごとに学びを深めながら、互いの探究をつなげていく機会としたいと考えております。

今後も、地域の皆様のご協力に感謝しながら、富塚スタディのさらなる充実を目指してまいります。

<次回運営協議会開催のお知らせ>

第 3 回 富塚中学校運営協議会

日時：11 月 20 日（木）15:00～

会場：富塚中学校 会議室

